政

確かな未来・子どもたちのため



第324回兵庫県(9・10月)

35日間にわたり開催さ 22日から10月24日までの 県議会は、平成26年9月 の人事同意案件2件、兵 員会・公安委員会の委員 るその他11議案、教育委 担額の決定をはじめとす 設事業についての市町負 関係8議案、県が行う建 条例をはじめとする条例 る条例の一部を改正する する予算関係6議案、認 会計補正予算をはじめと れ、平成26年度関係 定こども園の設置に関す 第324回定例兵庫 一般 に対する私学助成に係る また、請願「高等学校

はじめとする21認定を可 決・認定しました。 する条例の議員提出議案 関する条例の一部を改正 般会計歳入歳出決算を :県政務活動費の交付に 平成25年度兵庫県

許可書に借上げ期限の明 する5件が採択、「入居 居』を認めることを求め 記のない世帯の『継続入 書提出の件」をはじめと 国庫補助制度の堅持及び 層の充実を求める意見

> 2014 年 11 月 兵庫県議会議員

等11件が提出となりまし 稚園に対する支援を求める 発議の「子ども子育て支援 択となりました。 意見書」、「産後ケア体制の 新制度施行に向けた私立幼 る件」をはじめ4件が不採 支援強化を求める意見書 意見書については、 上野ひでかず (辻川) 事務所神崎郡福崎町西田原 1253番地 2F 0790 - 22E-mail kanzaki.gun@gmail.com - ムペーシ http://www.kanzaki-gun.org

明らか

れました。 める決議」等2件が決議さ 国首脳会議の神戸開催を求 また、「2016年主要

ジを! (詳しくは、兵庫県議会ホームペー



途目的、 特別地方公務員でもある議員として当然のことでありま が、それ以外のベテラン議員等にも多くの疑惑が集中. す。N元議員は、 会は県民からの信頼を完全に失いました。情けない話で たことは誠に残念であります。公金の支出に対して、 ▼県民からの信頼を失墜した政務活動費問題!! N元議員に端を発した政務活動費問題で、 支出金額、 意図的に不正を働いたものであります 領収書等、 説明責任を果たすことは

す。 どの制度として改善すべきもの、 に不正、 疑わしきもの、あるいは、 市民オンブズマンやマスコミの中で、 政務活動費そのものが 費用弁償や宿泊費な

は、事務所を構え事務員を雇用して、ようやく県民の私のように神崎郡という中山間地の広大な1人区で わなければならず多きな負担となっています。 多くが充当率(2であり、その残りは議員報酬から支払 えています。また、政務活動費は人件費や事務所費など 方々の声・要望などの地域課題の実現ができていると考 されていることにも憂慮しています。 不要であるとする意見や考え方が同列で並べられて報道

ムと殆ど同じ内容となっています。 提出が求められた議会事務局の会計簿は、 グラムを組んで1円単位で報告してきました。昨年から りませんでしたが、パソコンのエクセルで会計簿のプロ また私は、7年前(初選出以来)から報告義務はあ 私のプログラ

要と考えます。 る条例の一部を改正する条例が可決 されましたが、 く議員一人一人が襟を正すことが肝 この度、 議員提出で兵庫県政務活動費の交付に関す 条例や規則だけでな



▼討論:民主党・県民連合議員団

ればならないと考えます。県民の代弁者として

に賛成する立場で討論を行います。 る条例の一部を改正する条例」について、改正議員提出第19号議案「政務活動費の交付に関すして、議会運営委員会から先程提出されましたしま、 して、議会運営委員会がら先程提出されました

なりません。

なりません。

なりません。

なりません。

なり、失われた信頼を取り戻すために、議会はあり、失われた信頼を取り戻すために、議会はは県民の代表機関である議会として誠に遺憾では県民の代表機関である議会として誠に遺憾では県民の政務活動費の使途を巡る一連の問題

一致の合意を得たものであります。民主、自民、公明、共産、県政クラブの全会派のあり方検討会における6回に及ぶ議論を経て、改正案は、報道機関にも公開された政務活動費このような状況の中、本日提出された条例

正な見直しが行えたものと考えます。制が確立され、使途を巡る一連の問題に対し適チェックを義務化することでより厳格な点検体での間は我が会派が提案した四半期ごとの中間ことに加え、月毎の精算払いに完全移行するま払い制度の導入や、交付対象を会派に限定する払い制度の導入や、交付対象を会派に限定する

各議員はより積極的に政務活動に取り組まなける議員はより積極的に政務活動に取り組まながら、しく低下したのは言うまでもありません。だからこそ、その失墜した信頼を回復するためにも、いる件で、県民からの県議会に対する信頼が著述本末転倒だと考えます。今回の政務活動費をは本末転倒だと考えます。今回の政務活動費をが委縮したり、2年前の地方自治法の改正によが委縮したり、2年前の地方自治法の改正によが委縮したり、2年前の地方自治法の改正によって見直したよって各議員の活動

で、県民にとって有意な政務活動のありません。 というです。 その意味においても、今回の見直しで弁護士、公認会計士などによる第三者機関の設置や、以前に比して大きく高まりますが、わが会派としては、さらなる透明性の向上を目指すとともに、県民にとって有意な政務活動費の使途に関する透明性はいかなるものか、今後も不断の議論を進めていかなるものか、今後も不断の議論を進めていかなるものか、今後も不断の議論を進めていかなるものか、今後も不断の議論を進めていかなるものか、今後も不断の議論を進めていかなるものか、今後も不断の議論を進めていかなるものか、今後も不断の議論を進めていかなるものか、今後も不断の議論を進めていた。

民連合議員団を代表しての討論を終わります。で賛同頂きますようお願い申し上げ、民主党県、政別組んでまいる決意を新たにしております。取り組んでまいる決意を新たにしております。本への取り組みをさらに推し進め、県民のみな事で関するこのような見直しを機に、議会改動費に関するこのような見直しを機に、議会改いずれにしても、わが会派は今回の政務活

補正予算(丹波市等豪雨災害)

こにでも起こりうる炎害と感じました。とは居、山地が連なり、その南向き斜面に繰査を行いました。現地は、徳雄川沿いに農地査を行いました。現地は、徳雄川沿いに農地方19日に、民主党・県民連合議員団で現地調はどの甚大な土石流災害が発生しました。8年時郡のどこにでも見られる地形であり、ど海崎郡のどこにでも見られる地形であり、8月16日からの豪雨により、丹波市市島町8月16日からの豪雨により、丹波市市島町8月16日からの豪雨により、丹波市市島町

が必要と考えます。

円、半壊以上で賃貸10万円となります。 機件100万円、全壊で補修200万円、大勝入600万円、賃貸50万円(加算支援金)で は100万円、賃貸50万円(加算支援金)で は200万円、賃貸50万円(加算支援金)で は200万円、賃貸50万円(加算支援金)で は200万円、長期避難100万円、大規制度の適用を決めましたが、全壊100万円、



70億円。どうなる介護保険制度?◆医療介護推進事業…基金あわせて

主として消費税増収分を財源とする新たな基医療及び介護を総合的に確保するため、

井戸知事はいち早く被災者生活再建支援

置します。 金として、医療介護推進基金(40億円)を設

策等事業」を実施します。 、大学の大材育成基盤の整備等に取り組む「医療従事者確保対する。 「在宅医療体制推進事業」、地域医療に必要在宅医療の人材育成基盤の整備等に取り組む「地域医療連携推進事業」、野を先行させ、病院・診療所間の医療情報の この基金を原資として、今年度は医療分

の厳しい中身です。大きな見直しですが、「負担増・給付縮小」きく見直されています。制度ができて以来の介護推進法」にもとづき、介護保険制度が大また、今年6月に成立した「地域医療・また、今年6月に成立した「地域医療・

摘されています。このため、

条例規制を行い

しており、成分指定が追いつかないことが指

ました。

れます。
れ、介護の質の低下や自治体間格差が懸念され、介護の質の低下や自治体間格差が懸念さ利用者負担などすべて市町村の裁量にまかさ町村へ移行されます。介護内容や運営基準、町村へ移行されます。介護内容や運営基準、主な見直しの1つめは、「要支援」の通主な見直しの1つめは、「要支援」の通

です。 所を原則「要介護3」以上に限るという内容のとのめは、特別養護老人ホームの新規入

得がある人の自己負担保険料が軽減される一方で、一定以上の所3つめは、負担増です。低所得高齢者の

事・部屋代補助が縮小また、施設入居者の食引き上げるというもの。割合を1割から2割に

されます。

▼薬物の乱用防止に関する条例制定!

《危険ドラッグへの対応》



し変えただけで次々と流通がは、規制成分の構造を少なっています。危険ドラッなっています。危険ドラッないよる事件や交通事故が者による事件や交通事故が

度を設けます。を担保するため、家族や関係者からの通報制みだりに使用してはならないこととし、これ険な薬物を、吸入・摂取等により人の身体にまず、成分の指定にこだわらず、何人も危まず、成分の指定にこだわらず、何人も危

事に提出させます。
また、危険ドラッグと判断される商品の販事に提出させます。
いことにします。
時入者等が未成年者の
がら使用方法等を遵守する旨を記載した誓約
がら使用方法等を遵守する旨を記載した誓約
がら使用方法等を遵守する旨を記載した誓約
がら使用方法等を遵守する旨を記載した誓約
がらせること、他県域の店舗やインターネット販売からの購入者等は、同様の誓約書を知 事に提出させます。

るネット監視員や、危険ドラッグの危険性等るとともに、インターネット販売等を監視すー知事監視店の指定後の定期監視を実施す

のような危険ドラッグの総合対策を行います。を周知する啓発強化推進員を配置します。こ

▼子ども子育て支援新制度とは?

育など地域の子育て支援のこと等々です。 3歳以上は「2号」、0~2歳が「3号」と と。④保育料のこと。⑤一時預かりや学童保 3歳児(1号認定)が幼稚園を希望できるこ 最長11時間と8時間の2区分になること。③ 保護者の就労時間によって預けられる時間が 夜間勤務、求職活動中も対象に含まれる。② を利用できる人の範囲が広がること。パート、 違った内容が多くあります。例えば、①保育 なります。また、認定手続き以外にも以前と 分されます。3~5歳児が幼稚園を希望する 定」という仕組みが採られ、1号~3号に区 ることを目指しています。 育・保育、地域での子育てを総合的に支援す 場合は「1号」、保育所等を希望する場合、 仕組みや制度を大きく変えて、 子ども子育て支援新制度は、 新制度では「認 幼児期の教 これまでの

とが求められます。地域の実態に即した適応をさらに工夫するこが必ずしもできるとは限らないこともあり、減少により、新支援制度の目指す多様な選択しかし、地域によっては乳幼児の大幅な

▼採択された請願

度の抜本的見直しを国に求める意見書提・法曹人口政策の早期見直し及び法曹養成制

出の件

- 手話言語法制定を求める意見書提出の件
- 慢性疲労症候群患者の支援を求める意見書 提出の件
- 燃油高騰緊急対策の継続・強化及び漁業用 軽油に係る軽油取引税の免税措置堅持を 求める意見書提出の件

▶提出された意見書・決議

- 度の抜本的見直しを求める意見書 法曹人口政策の早期見直し及び法曹養成制
- 手話言語法の制定を求める意見書
- 慢性疲労症候群患者の支援を求める意見書
- 燃油高騰緊急対策の継続・強化及び漁業用 求める意見書 軽油に係る軽油取引税の免税措置堅持を
- 高等学校等に対する私学助成に係る国庫補助 制度の堅持及び一層の充実を求める意見書
- 豪雨災害からの早期復旧及び被災者支援の 充実等を求める意見書
- 各種有給休暇・休業制度の利用向上を求め る意見書
- 産後ケア体制の支援強化を求める意見書
- 鳥獣の保護・管理強化のための支援を求め る意見書
- 保育の「質の改善」を求める意見書
- 子ども・子育て支援新制度施行に向けた私 立幼稚園に対する支援を求める意見書
- 2016年主要国首脳会議の神戸開催を求
- 桐月一邦議員に対する辞職勧告決議

・決議を一部掲載

意見書

稚園に対する支援を求める意見書 子ども・子育て支援新制度施行に向けた私立幼

幼児教育の充実発展に貢献している。 幼児教育活動を推進しており、我が国における に基づいた個性的で特色ある教育方針によって 私立幼稚園は、 独自の建学精神や教育理念

稚園に在籍し、そのうち私立幼稚園に通う園児 に果たす役割は極めて重要である。 は約8割を占めるなど、私立幼稚園が幼児教育 現在、全国で5割を超える3歳以上児が幼

も重大な判断を伴うこととなる。 制度」 る新たな仕組みとなる「子ども・子育て支援新 を通じた共通の給付を創設し、実施主体を市町 村とするなど、幼児教育や保育のあり方を変え 国は、幼稚園並びに保育所、認定こども園 その実施は私立幼稚園のあり方にとって を平成27年4月から施行することとして

移行断念の動きが出ている。 見込まれるとして、認定こども園の認定返上や 格の仮単価では、園児数が多い施設ほど園児1 人当たりの単価が低く設定され、大幅な減収が 新制度への移行に向けて国が示した公定価

もに、現場の実態を踏まえた十分な検討のもと ためには、 発達段階に応じた質の高い幼児教育を実践する での制度設計と適切な情報の提供などが求めら 未来を担う子供達の健やかな育ちを保障し 施設設備等の充実に向けた支援とと

を確保するとともに、幼稚園事業者に対するき け、幼児教育の一層の充実のために必要な財源 よって、国におかれては、新制度施行に向

め細やかな情報提供を行うよう強く要望する。

書を提出する。 以上、地方自治法第99条の規定により意見

平成6年10月4日

衆議院議長

参議院議長

内閣総理大臣 内閣官房長官

様

総務大臣

財務大臣

文部科学大臣

内閣府特命担当大臣(少子化対策)

兵庫県議会議長

意見書 第 86 号

産後ケア体制の支援強化を求める意見書

な休養とサポートが必要である。 じ、特に出産直後から1ヵ月間は、身体的な負 妊娠中からの継続的な支援が求められている。 っているのが出産前と直後の対応であり、特に、 って、精神的に不安定になる傾向が強く、十分 荷に加え、急激なホルモンバランスの変化によ 策が講じられてきたが、現在、大きな課題にな より、妊娠・出産・育児とステージごとの支援 出産により女性の心身には大きな負担が生 子育て支援は、国や各自治体の取り組みに

スタートするケースが多くなっている。 る中で、不安を抱えたまま母親としての育児が 化して十分な手助けが受けられないケースや、 が年々高くなってきており、祖父母世代も高齢 核家族化が進み、地域との交流も希薄化してい 近年の晩婚・晩産化により女性の出産年齢

り、さらには産後早期の親子関係が虐待や育児 ってきている。 神的・身体的なサポートは欠かせないものとな われていることからも、出産直後の母親への精 放棄の予防・早期発見などの役割も果たすと言 また、良好な母子の愛着形成を促進する上 出産直後の1ヵ月間が最も大事な時期であ

デル事業」を実施しているが、これまで支援が 項の実現を強く要望する。 る体制を全国的に早期に確立する必要がある。 届かなかった出産後の女性の心身をサポートす 充実と産後ケア体制の支援強化のため、 よって、国におかれては、 国は今年度から、「妊娠・出産包括支援モ 母子保健体制の 下記事

- 1 支援、 築すること。 証し、全国の自治体で円滑に産前・産後の 実施した上で、本事業の成果を速やかに検 「妊娠・出産包括支援モデル事業」を着実に 特に産後ケアを提供できる体制を構
- 2 モデル事業の展開に当たっては、経済的な 理由によって産後ケアが受けられないこと のないよう、利用者負担軽減策を同時に実 施・検証すること。

での開催が予定されており、現在、政府におい

3

ころとからだの適切なケアを提供するため 得することを目的とした研修を実施するこ に有資格者の確保や必要な知識や技術を習 なる家事支援ではなく、出産後の母子のこ 産後ケアを担う人材育成に当たっては、単

を提出する。 以上、 地方自治法第9条の規定により意見書

平成6年10月2日

衆議院議長 参議院議長

っている。

内閣総理大臣

内閣官房長官

財務大臣

総務大臣

厚生労働大臣

内閣府特命担当大臣(少子化対策)

兵庫県議会議長 梶谷 忠修

第5号

2016年主要国首脳会議の神戸開催を求める

国の首脳が毎年、政治的な課題や経済問題など 直面する多種多様な国際問題を話し合う場とし 経済にとどまらず、地球環境問題なども含め、 を議論する重要な会議であり、今では単に政治 こうした中、2016年のサミットは我が国 主要国首脳会議(サミット)は、世界の主要 その重要性はますます高まっている。

が表明されている。 合はもちろん、関西経済界からも全面的な支援 た取り組みを推進している。また、関西広域連 誘致推進協議会を設立し、連携して誘致に向け て開催地の選定作業が進められている。 して実現すべく、神戸市、地元経済界とともに 本県は、このサミットを「神戸サミット」と

るのにふさわしい充実した都市インフラが備わ 受け入れるノウハウを有するホテルや利便性の くの大規模な国際会議の実績を有し、国公賓を 高い交通ネットワークなど、各国の首脳を迎え 大臣会合をはじめ、国連防災世界会議など数多 神戸市は、2008年サミットにおける環境

ました。

様

る もつながる。また、これを機に、日本の縮図と 普及や最先端の科学技術基盤の世界との共有に 会議の兵庫県神戸市における開催を強く要望す 県にとっても大きな意義を有するものである。 言われる兵庫の多彩な魅力を発信することは本 絶好の機会となるとともに、防災・減災文化の 大震災から復興した神戸の姿を世界に発信する よって、本県議会は、2016年主要国首脳 「神戸サミット」が実現すれば、阪神・淡路

以上、決議する。

平成26年10月24日

兵庫県議会

の出前講座! ♥福田区コスモスまつりで総合治水

ムの効果、 の総合治水課によって、 計画モデル地区に七種川流域が指定されたこ 開催されました。総合治水条例に基づく推進 ともあり、姫路土木事務所福崎事業所と本庁 10月25日、 河川の改良、 第2回福田区コスモス祭りが 土石流災害と砂防ダ 校庭貯留や田んぼダ





東奔西走(活動日誌)

1000	
4月2日	姫路土木事務所新旧所長あいさつ
4月 3日	ライオンズクラブ第1例会
4月 4日	兵庫県立大学入学式宣誓式
4月 6日	神河町消防団初出式及び入退団式、福崎ライオンズクラブ 50 周年記念式典
4月7日	林務課林政調整班(生産森林組合)
4月8日	- 県立福崎高校入学式
4月 9日	ひまわり荘花見会、交通物故者慰霊祭
4月10日	神崎・福寿学園開講式
4月12日	神崎郡中学ソフトボール大会
4月14日	しらさぎ特別支援学校開校式
4月15日	神河町議会議員選挙告示
4月16日	文教常任委員会
4月17日	林道黒川新田線現地調査
4月18日	県議会議員たつの市・太子町選挙区補欠選挙告示、福崎警察署訪問
4月20日	神河町議会議員選挙投開票日
4月21日	姫路農林事務所長・土地改良センター長あいさつ
4月23日	県議会グリーン愛好会
4月24日	姫路農林事務所(生産森林組合)
4月25日	ホームページ打合せ
4月27日	県議会議員選挙たつの市・太子町選挙区補欠選挙投開票日
4月29日	姫路地区メーデー
5月 1日	ライオンズクラブ第 1 例会
5月 4日	多可町市原地区こうこうまつり
5月 7日	議運、議員団総会
5月 8日	関西 6 府県議会議員ゴルフコンペ
5月11日	福崎町消防団操法大会
5月12日	河川審議会現地調査(淡路)
5月13日	稲美町長選挙
5月15日	ライオンズクラブ第 2 例会
5月16日	文教常任委員会、議員団総会
5月18日	神河町消防団操法大会
5月 19~21日	議員団管外調査(北海道)
5月23日	福崎町戦没者追悼式
5月25日	市川町消防団操法大会、新野地区水車まつり
5月26日	千原地区市川現地調査 Time Time Time Time Time Time Time Time
5月27日	議運、議員団総会
5月28日	神河町戦没者慰霊祭
5月30日	中播磨県民センター長他幹部職員と神河町長他幹部職員との意見交換会
5月31日	ひょうご生涯スポーツ大会開会式
6月 2日	河川審議会
6月 3日	本会議(初日)、議運、議員団総会
	市川町・福崎土木事業所との現地調査、福崎土木事業所と県道岩屋生野線について意見交換
6月 4日	環境整備課及び福崎警察生活安全課との協議・問合せ

6月 5日	ライオンズクラブ第 1 例会、福崎防犯協会総会
6月 6日 6月 7日	本会議第2日(代表質問)、議運、議員団総会
	神河町中村区ほたるまつり
6月 9日	政務調査会
6月11日	本会議第3日、議運、議員団総会
6月12日	正副委員長会議、桜ほ場整備について要望、廃棄物中間処理業相談、神崎郡体育協会総会
6月13日	上小田小学校跡地活用について、社会基盤整備プログラムについて姫路土木所長との打合せ
6月16日	文教常任委員会、議員団総会、福崎警察生活安全課長
6月17日	福崎区区長会との意見交換会
6月18日	神戸医療福祉大学事務長来所
6月20日	県議会グリーン愛好会ゴルフコンペ ************************************
6月26日	港湾課・高齢社会課との協議
6月 28~29日	県ハイシニアソフトボール大会
7月 1日	県道長谷市川線建設改良促進協議会総会
7月 3日	ライオンズクラブ第 1 例会
7月 5日	神崎郡中学総体ソフトボール大会
7月 6日	中播磨地区消防操法大会
7月 7日	七種川高岡区長及び福崎土木事業所との現地調査、瀬加区長会との意見交換会
7月 9日	社会を明るくする運動神崎郡住民大会
7月12日	県下 12 町議会議員ゴルフコンペ
7月13日	クリーン作戦
7月14日	総務常任委員会(辻川界隈賑わいづくり)、官公庁への太陽光発電について(ウェストソリューション来所) 余田区排水対策現地調査(区長他)
7月15日	※田区が小り、東央地間は「区域地) 総務常任委員会(中播磨県民センター)
7月16日	文教常任委員会、議員団総会、正副委員長インタビュー収録
7月20日	「番目線活性化長谷駅前フォーラム
7月22日	市町村職員年金者連盟総会、下牛尾区長会意見交換会
7月23日	神河町福本大橋左岸現地調査
7月	
24 ~ 25 ⊟	文教常任委員会管内調査(東播磨・淡路)
7月28日	県民相談(市川町美佐第2サルカク踏切等)、議員団総会
7月29日	宮城県議会文教警察常任委員会あいさつ等
7月31日	三木宍粟線現地調査(東大貫区長他)、市川町奥西谷区長来所
8月 1日	神崎郡人権教育研究大会
8月2日	山桃忌、鈴の森神社夏祭り、ひまわり荘夏祭り
8月 3日	県消防操法大会
8月 4~5日	文教常任委員会管内調査(阪神)
8月 6日	西播磨市町長会 30 周年記念講演会
8月 7~8日	政務調査会(平成 26 年度事業)
8月 8日	議員団総会
8月14日	奥西谷地区問題意見交換会(奥西谷地区 3 役・市川町長他)
8月18日	余田地区現地調査(余田地区区長他・福崎町副町長他、姫路土地改良センター長他)
8月19日	丹波市豪雨被害現地調査(丹波市県民局・民主党県民連合議員団)
8月20日	私鉄政策フォーラム
8月21日	中播磨地域政策懇話会
8月 7~8日 8月8日 8月14日 8月18日 8月19日 8月20日	政務調査会(平成 26 年度事業) 議員団総会 奥西谷地区問題意見交換会(奥西谷地区 3 役・市川町長他) 余田地区現地調査(余田地区区長他・福崎町副町長他、姫路土地改良センター長他) 丹波市豪雨被害現地調査(丹波市県民局・民主党県民連合議員団) 私鉄政策フォーラム

8月22日	文教常任委員会、議員団総会、連合姫路政策フォーラム
8月23日	フォトジャーナリスト山本宗輔写真展&トークショー
8月26日	健康福祉常任委員会(中播磨県民センター、姫路循環器病センター)
8月28日	県道西脇八千代市川線整備促進協議会総会、福崎町からの要望(松尾技官他)
8月29日	議員団ヒアリング(政務活動費)、石井一氏叙勲受賞記念式典
8月30日	県政懇談会(福崎町大門地区)、ふくさきクラブ杯
8月31日	神崎郡少年剣道大会
9月2~4日	文教常任委員会管外調査(青森・北海道)
9月 6日	いちかわ園ふれあい感謝のつどい
9月 7日	銀の馬車道・鉱石の道・絆フェスティバル
9月10日	知事に対する重要政策提言、ライオンズクラブ第 2 例会
9月14日	福崎東・西・神河中学校体育大会
9月17日	文教常任委員会
9月18日	県議会グリーン愛好会
9月19日	神崎郡体育協会役員会
9月20日	寺前・長谷・神崎・越知谷小学校運動会
9月21日	福崎・高岡・田原・八千種小学校運動会
9月22日	本会議(初日)、議員団総会
9月24日	神河町老人クラブ連合会グランドゴルフ大会、神崎郡交通物故者追悼式、西播磨市町長会要望会
9月26日	本会議第2日(代表質問)、議員団総会
9月27日	みずおか俊一対話集会
9月28日	辻川老人クラブフェスティバル
9月29日	本会議第3日(一般質問)
9月30日	本会議第4日(一般質問)
10月 1日	本会議第5日(一般質問)、議員団総会
10月 2日	文教常任委員会
10月 4日	神崎郡地域安全住民大会
10月 6日	本会議第6日(表決)、議員団総会
10月 7~23日	決算委員会
10月15日	神崎郡町議会議員親善グランドゴルフ大会
10月18日	神崎郡体育協会 30 周年記念式典
10月21日	決算委員会総括質疑、議員団総会
10月23日	福崎土木事業所(越知川根宇野地内)、文化財室、地域金融室
10月24日	本会議(最終日)、議員団総会、川辺小学校県庁見学、神崎郡町議会議員研究会
10月25日	善通寺(風土記について)
10月26日	福崎高校創立 100 周年記念式典
10月27日	文教常任委員会、特定テーマ(学校外ネットワーク)
10月28日	中播磨地区老人クラブ連絡協議会親善グランドゴルフ大会、越知谷小学校人権教育実践発表会
10月 29~31日	文教常任委員会管内調査(但馬・丹波)

皆さまの県政に対するご意見をお聞かせください。

たくさんのご意見をお待ちしています。事務所へもお気軽にお立ち寄りください。

《連絡先》 上野ひでかず事務所

〒 679-2204 神崎郡福崎町西田原 1253-2 F TEL/FAX(0790)22 - 6805 E-mail/kanzaki.gun @ gmail.com